

「石川県の人口と世帯」推計結果の要約

令和8年1月1日現在(推計)

(令和2年国勢調査に基づく推計)

デジタル推進監室県庁デジタル推進課
統計情報室人口労働グループ 熊谷
内線 3759 外線 225-1344

令和7年12月中(12月1日から12月31日まで)の自然動態及び社会動態により推計した人口と世帯について、結果を要約すると次のとおりである。

・人口・・・1,088,470人
男性 529,534人 女性 558,936人
前月比 720人 (0.07%)の減少
・世帯数・・・477,104世帯
前月比 124世帯 (0.03%)の減少

1 人口

前年同月比 8,251人(0.75%)減少

県人口・・・1,088,470人

・男性 529,534人 女性 558,936人
・前月比 720人 (0.07%)の減少

2 人口増減の要因

前月比 自然増減・・・△705人、社会増減・・・△15人

- ・自然動態・・・出生者数 495人、死亡者数 1,200人で、705人の減少
[増加した市町・・・野々市市・川北町(1人)]
[減少の多かった市町・・・金沢市(△218人)、加賀市(△98人)、小松市(△68人)]
 - ・社会動態・・・転入者数 2,605人、転出者数 2,620人で、15人の減少
[増加の多かった市町・・・金沢市(212人)、能美市(31人)、かほく市(12人)]
[減少の多かった市町・・・輪島市(△93人)、珠洲市(△54人)、小松市(△43人)]
- ※① 自然動態・・・自然増減(出生者数から死亡者数を差し引いたもの)の状況
② 社会動態・・・社会増減(転入者数から転出者数を差し引いたもの)の状況

3 市町別人口

前月比 2市1町で人口増加、9市7町で人口減少

- ・2市1町で増加
増加したのは、能美市(18人)、川北町(9人)、かほく市(4人)の2市1町である。
このうち、先月に引き続き増加しているのは、川北町、かほく市である。
[増加率の大きい市町：川北町(0.15%)、能美市(0.04%)、かほく市(0.01%)]
- ・9市7町で減少
減少したのは、輪島市(△131人)、小松市(△111人)、加賀市(△89人)等の

9市7町である。
 このうち、先月に引き続き減少しているのは、輪島市、小松市、加賀市等である。
 [減少率の大きい市町：輪島市（△0.71%）、珠洲市（△0.71%）、能登町（△0.42%）]

4 世帯数

前月比 124世帯(0.03%)減少

県世帯数・・・477,104世帯
 ・前月比 124世帯（0.03%）の減少
 ・1世帯当たり人員 2.28人（前月と変化なし）

5 地域別人口 (令和8年1月1日現在)

地 域	人 口	構成比	対前月比		対前年同月比	
			増減数	増減率	増減数	増減率
総 数	人 1,088,470	% 100.0	人 △ 720	% △ 0.07	人 △ 8,251	% △ 0.75
南 加 賀	216,033	19.8	△ 173	△ 0.08	△ 1,513	△ 0.70
石川中央	719,802	66.1	△ 100	△ 0.01	△ 1,349	△ 0.19
羽咋郡市	45,745	4.2	△ 72	△ 0.16	△ 919	△ 1.97
七尾鹿島	59,454	5.5	△ 101	△ 0.17	△ 1,371	△ 2.25
奥 能 登	47,436	4.4	△ 274	△ 0.57	△ 3,099	△ 6.13

南 加 賀：小松市、加賀市、能美市、能美郡
 石川中央：金沢市、かほく市、白山市、野々市市、河北郡
 羽咋郡市：羽咋市、羽咋郡
 七尾鹿島：七尾市、鹿島郡
 奥 能 登：輪島市、珠洲市、鳳珠郡

市町別人口の順位（令和8年1月1日現在）

順位	市 町 名	人口（人）	順位	市 町 名	人口（人）
1	金 沢 市	454,215	⋮		
2	白 山 市	108,930	15	能 登 町	12,844
3	小 松 市	103,144	16	宝達志水町	10,932
4	野々市市	58,701	17	珠 洲 市	9,572
5	加 賀 市	58,551	18	穴 水 町	6,616
⋮			19	川 北 町	6,033

この公表内容は、下記の石川県統計情報室ホームページでご覧いただけます。
 「いしかわ統計指標ランド」 <https://toukei.pref.ishikawa.lg.jp/>